学長から皆様へ

今年度の春学期のキャンパスの様相は例年とは異なり、学生の皆さんの姿は少なく、熱気を帯びた空気の中に木々の緑と煉瓦の色が際立っています。猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の拡大と世界の混乱は、残念ながら未だ終息への見通しを立てることができません。亡くなられた方々、またそのご家族に心から哀悼の意を表すとともに、罹患された方々の一刻も早いご快癒をお祈り申し上げます。そして、困難な状況下において、医療や物流などの分野で社会生活を支えて下さっている方々に、心からの敬意と謝意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大は、本学の教育研究活動にも昨年度末以来多大な影響を及ぼしています。卒業式は式典を取り止め学位授与のみを行い、入学式は中止としました。春学期の授業は原則として遠隔授業（オンライン型の授業、動画配信、資料配信など）とし、学修支援システムやオンライン・コミュニケーション・ツールを使用して授業を実施しています。一方で、緊急事態宣言の解除に伴い、6月からは、「感染拡大予防マニュアル」を策定して感染拡大予防に最大の配慮をしながら、「学内の教室・演習室・実験室等の施設や装置・設備を用いることが不可欠な授業」を限定的に実施しています。図書館を再開し、その閲覧室、ラーニング・コモンズでの個人自習、キャリア支援部資料室、情報処理自習室、音楽学科練習室等の利用を予約制で認めています。

本学では、経済的に真に困窮している学生に対して手厚く支援することを基本的な考え方とし、ノートパソコンやモバイルWi-Fiルーターの無償貸与を始めとして、特別奨学金・生活支援金の創設を決定し、本学の他の奨学金や国の修学支援新制度・支援金等と合わせて、救済ができるように緊急的に対応しています。詳細は、精神的ケア対策も含めて、次のページをご参照ください。

同志社の創立者 新島襄は、本格的な春を前に厳しい環境の中で咲く寒梅を愛し、「真理は寒梅のごとし　敢えて風雪を侵して開く（真理似寒梅　敢侵風雪開）」と漢詩を詠みました。寒梅は厳しい風雪のなかでこそ、その可憐な花を咲かせます。そこに真理を見出したのです。創立者が残した言葉のとおり、新型コロナウイルス感染拡大の逆境の中で、教職員一同、今できる事に精一杯取り組むことが重要であるという共通認識を持ち、教育の質の維持と充実に全力を尽くして参ります。

最後になりましたが、皆様のご健康を心よりお祈りしますとともに、引き続き本学の教育研究活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

同志社女子大学
学長　飯田 毅



新型コロナウイルス感染拡大に伴う本学の対応

政府・京都府等と本学の主な対応

2月下旬	政府対策本部、厚生労働省、文部科学省、京都府、京都市などからの通知・発表
3月18日	卒業式の式典を中止、学部学科・ゼミ・研究室などの単位での学位授与を実施
4月 2日	入学式を中止、入学に必要な手続き・必要最低限の新入生オリエンテーションを実施
4月 2日	京都府知事及び京都市長連名通知「京都府民・京都市民の皆様へ緊急のお願い」
4月 7日	大阪府・兵庫県などに緊急事態宣言が発出、両府県知事が外出自粛要請
4月 9日	図書館、ラーニング・コモンズなどを閉鎖し、学生のキャンパス入構を禁止
4月10日	遠隔授業による授業開始（対面授業開始日を5月8日に変更）
4月16日	緊急事態宣言の対象地域を全国に拡大し、京都府を特定警戒都道府県に指定
4月17日	春学期の授業を原則として遠隔授業で実施することを決定
4月28日	ノートパソコン・モバイルWi-Fiルーターの無償貸出を決定
5月 8日	経済的困窮学生支援対策措置（特別奨学金・生活支援金など）を決定
5月15日	図書館の図書・複写物の郵送貸出開始
5月18日	オンラインによる学生相談の開始
5月21日	京都府・大阪府などの緊急事態宣言が解除
5月25日	図書館の貸出・返却・複写などのカウンター業務再開
5月28日	京都府の大学に対する施設使用制限が解除
6月 1日	「学内の教室・演習室・実験室などの施設や装置・設備を用いることが不可欠な授業」を時期・方法を指定したうえで実施 図書館閲覧席、ラーニング・コモンズ（個人自習利用のみ）などの予約制による利用再開
秋 学 期	対面形式による授業を基本とし、受講者数が一定規模以上の授業は遠隔授業で実施する予定

※今号のVine84号は制作時における感染拡大の状況を鑑み、座談会を中止するなど構成を一部変更いたしました。

主な学生支援

※最新の情報は、本学Webサイトをご確認ください。

学修支援

遠隔授業実施に伴うノートパソコン・モバイルWi-Fiルーターの無償貸与

事情により、遠隔授業を受講するためのインターネット環境の整備が難しい学生・大学院生を対象に、ノートパソコン・モバイルWi-Fiルーターの無償貸出を行っています。

図書・複写物の郵送サービス

本学図書館の図書資料などを、1回の申込みで5冊まで郵送で取り寄せることができます（貸出上限は20冊）。

ネットワークプリントサービスの提供

自宅にプリンターがないなどの事情によりオンライン授業の受講や課題作成などに支障をきたしている学生に対し、無料で全国のコンビニの複合機から印刷できるサービスを提供しています。

経済的支援

新型コロナウイルス感染症に係る家計急変者を対象とした特別奨学金

新型コロナウイルス感染拡大の影響により家計が急変した方を対象に審査に基づき学期の授業料の2分の1を支給（或いは学費減免）します。

新型コロナウイルス感染拡大に係る経済的困窮学生への生活支援金

アルバイトなどの収入が減少し、経済的に困窮した方を対象に申請に基づき50,000円を支給します。

同志社女子大学短期貸付金制度の拡充

新型コロナウイルス感染拡大による影響によって、生活費支弁に支障をきたしている学生に対し、貸付上限額（上限100,000円）及び貸付期間（最長6ヵ月を拡充します。

その他

礼拝のインターネット動画配信

春学期間中、学生及び教職員向けにインターネット上での礼拝動画配信を実施しています。

オンラインによる各種相談の実施

臨床心理士によるカウンセリング、キャリア個人面談をオンラインで実施しています。

オンラインによる各種イベントの開催

新入生向けオンライン交流会、キャリア支援関連講座、英語・中国語のチャットルームなどのイベントや講座を、オンラインで開催しています。